

臨床研究に関する公開情報

東京科学大学病院では、より良い診断・治療を目標として様々な臨床研究を行っており
ます。今回下記の多施設臨床研究を実施いたしますので、研究の計画・方法についてお知
りになりたい場合、患者さまご自身のカルテ情報を研究に利用されることをご了承できな
い場合などがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、研究にご
了承できないことをお申し出いただいた場合でも、患者さまの診療に不利益が生じること
は一切ございません。

[研究課題名] 心臓カテーテル検査時の血流測定を基にした冠循環評価の意義

[研究責任者] 循環器内科 特任助教 菅野義典

[研究の概要] 虚血性心疾患（狭心症など）は心臓の周りを走行する冠動脈からその先に
存在して心筋を灌流する微細な血流を含む冠循環の異常により心筋の活動・生存に必要な
血流が不足した病態であり、生命予後を脅かす疾患です。現在では心筋虚血の診断に、心
臓カテーテル検査時に施行可能な冠生理学的評価の有用性が示されています。冠生理学的
評価は冠動脈内の圧力と血流を測定して病気の重症度を評価します。しかしながら冠動脈
の狭窄のみでなく、心不全、心筋症など様々な心疾患において冠循環における心筋虚血の
関与が示唆されているものの、現在でも十分な解明がなされていません。冠循環の状態の
評価にも冠血流測定を基にした評価方法の有用性が示唆されており、それによって患者さ
ま一人一人の病態の解明、それぞれにあった個別の治療方法の確立が期待されています。
当院と協力病院ですでに行われた冠動脈生理学的検査で得られたデータを使用させていた
だき、冠血流を基にした評価方法の有用性を調査したいと考えています。研究は全て保険
診療の範囲内で得られたデータを使用しますので、研究に関連して通常診療より多くの侵
襲が患者さまに加わることはありません。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2019年11月1日から2023年9月30日までに心臓カテーテル検査時に生理学的
検査を受けた方

●研究に用いるカルテ情報

カルテ情報：

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果(血液検査、画像検査、心電図検査、冠動脈造影検査、冠動脈生理学的検査)等。

[情報の利用を開始する予定日]

研究機関の長の許可後

[情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名]

東京科学大学病院 院長 藤井靖久

[提供する情報の取得の方法]

電子カルテから個人を識別できない状態で情報を抽出します

[提供する情報を用いる研究に係る研究責任者]

東京科学大学病院 循環器内科 菅野義典

国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院 循環器内科 村井典史

国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院 循環器内科 山口正男

国家公務員共済組合連合会 平塚共済病院 循環器内科 吉川宏

[情報を利用する者の範囲]

本研究の研究代表者、解析責任者、共同研究機関の研究責任者、研究分担者

[情報の管理について責任を有する者]

東京科学大学病院 循環器内科 菅野義典

[問い合わせ先]

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

〒113-8510 東京都文京区湯島1丁目5-45

東京科学大学病院

電話 03-3813-6111（代表）

連絡先対応者

循環器内科 特任助教（研究責任者）菅野義典

*お問い合わせ内容によっては、こちらから改めてご連絡をさせて頂くことがあります。

あらかじめご了承願います。

以上